

# 齋賀医院壁新聞

文献情報と医院案内 齋賀医院ホームページに戻る場合戻るボタンをおしてください

## 検索ボックス

<< 2022年08月 >>

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  |
| 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 | 31 |    |    |    |

## 最近の記事

- [\(08/17\)4回目のブースター接種・イスラエルからの報告\(遅ればせながら\)](#)
- [\(08/12\)駆出率の保たれている心不全には塩分制限は、ほどほどに](#)
- [\(08/10\)コロナとインフルワクチンの同時接種での副反応、ファイザー製vs.モデルナ製](#)
- [\(08/10\)日本感染症学会よりインフルエンザ対策の提言](#)
- [\(08/09\)運動は週末だけでもよい](#)

## 最近のコメント

- [ネット情報・8月5日 by \(08/06\) オミクロン株の変異の猛威 by \(07/21\)](#)
- [オミクロン株でクルーズ症候群は起きるのです。 その2 by \(06/06\)](#)
- [糖尿病治療薬GLP-1作動薬と胆嚢疾患 by \(04/26\)](#)
- [4回目の接種・イスラエルからの2つの報告 by \(04/26\)](#)

## タグクラウド

## カテゴリ

- [小児科\(223\)](#)
- [循環器\(249\)](#)
- [消化器・PPI\(148\)](#)
- [感染症・衛生\(281\)](#)
- [糖尿病\(128\)](#)
- [喘息・呼吸器・アレルギー\(100\)](#)
- [インフルエンザ\(106\)](#)
- [肝臓・肝炎\(62\)](#)
- [薬・抗生剤・サプリメント・栄養指導\(51\)](#)

<< [インフルエンザ新薬のゾフルーザ](#) | [TOP](#) | [安定狭心症にCT冠動脈造影は有効か](#) >>

2018年09月08日

## ゾフルーザに関する編集者のコメント

### ゾフルーザに関する編集者のコメント

A Step Forward in the Treatment of Influenza  
n engl j med 379;10 nejm.org September 6, 2018



The NEW ENGLAND  
JOURNAL of MEDICINE

雑誌NEJMの編集者のコメントが同時に掲載されており、この方が実地医家にとって参考になりますので掲載します。

纏めますと、

- 1) 本試験は基礎疾患のない12~64歳の外来患者に対して、インフルエンザと診断されて48時間以内に服用しています。
- 2) 症状の緩和に関しては、タミフルと同程度でした。この事は、基礎疾患のない人では、早期に服用すれば効果は同じことを表します。
- 3) ゾフルーザは半減期が長いので、一日一回の服用でよく、服用が容易です。(アドヘランスが良い)しかし、症状出現の24時間以内に服用した方が、明らかに遅れて服用するよりも、症状の緩和に繋がっていた。
- 4) ゾフルーザは細胞内でのm-RNAの変異を誘発して、インフルエンザの増殖を防ぎます。この変異のエスケイプ(変異から逃れる)が起ると、ゾフルーザは効果が無くなります。つまり、耐性化です。それが10%程認められています。症状が出現してから後になればなるほど、エスケイプは多くなるようです。治療5日後のウイルスを調べると、エスケイプが91%に認められていました。この事が、症状の遅延例に認められるのではと推測しています。但し、このエスケイプしたウイルスは伝播する能力はなく、感染には関与しないとの実験データがあるようです。
- 5) 明らかに本薬剤は有効ですが、今後頻回に使用されるにしたがって、この耐性化の問題が浮上するかもしれない。

私見)

タミフルは、インフルエンザの後期に服用しても入院率を下げ、重症化を防ぐとのデータもあります。

又、基礎疾患のある人にも特に効果があります。

今のところ、本院では24時間以内ではゾフルーザを処方して、症状が3日過ぎていたら、タ

[脳・神経・精神・睡眠障害\(47\)](#)  
[整形外科・痛風・高尿酸血症\(32\)](#)  
[ワクチン\(76\)](#)  
[癌関係\(11\)](#)  
[脂質異常\(28\)](#)  
[甲状腺・副甲状腺\(19\)](#)  
[婦人科\(10\)](#)  
[泌尿器・腎臓・前立腺\(41\)](#)  
[熱中症\(7\)](#)  
[日記\(23\)](#)  
[その他\(81\)](#)

## 過去ログ

[2022年08月\(10\)](#)  
[2022年07月\(13\)](#)  
[2022年06月\(15\)](#)  
[2022年05月\(15\)](#)  
[2022年04月\(14\)](#)  
[2022年03月\(15\)](#)  
[2022年02月\(14\)](#)  
[2022年01月\(16\)](#)  
[2021年12月\(14\)](#)  
[2021年11月\(17\)](#)  
[2021年10月\(17\)](#)  
[2021年09月\(13\)](#)  
[2021年08月\(16\)](#)  
[2021年07月\(12\)](#)  
[2021年06月\(16\)](#)  
[2021年05月\(16\)](#)  
[2021年04月\(14\)](#)  
[2021年03月\(18\)](#)  
[2021年02月\(19\)](#)  
[2021年01月\(16\)](#)  
[2020年12月\(17\)](#)  
[2020年11月\(15\)](#)  
[2020年10月\(17\)](#)  
[2020年09月\(19\)](#)  
[2020年08月\(14\)](#)  
[2020年07月\(17\)](#)  
[2020年06月\(14\)](#)  
[2020年05月\(21\)](#)  
[2020年04月\(18\)](#)  
[2020年03月\(18\)](#)  
[2020年02月\(18\)](#)  
[2020年01月\(19\)](#)  
[2019年12月\(14\)](#)  
[2019年11月\(15\)](#)  
[2019年10月\(18\)](#)  
[2019年09月\(18\)](#)  
[2019年08月\(14\)](#)  
[2019年07月\(14\)](#)  
[2019年06月\(16\)](#)  
[2019年05月\(14\)](#)  
[2019年04月\(18\)](#)  
[2019年03月\(19\)](#)  
[2019年02月\(19\)](#)  
[2019年01月\(15\)](#)  
[2018年12月\(16\)](#)  
[2018年11月\(20\)](#)  
[2018年10月\(20\)](#)  
[2018年09月\(18\)](#)  
[2018年08月\(24\)](#)  
[2018年07月\(18\)](#)

以降はカテゴリーで検索してください。

ミフル

でしょうか。基礎疾患のある人に対しては、今後のデータを注目したいと思います。  
尚、ゾフルーザの作用機序に関しては、ネットで調べて下記にPDF化しました。

[ゾフルーザ（バロキサビル）の作用機序・類薬との使い分け【インフルエンザ治療薬】.pdf](#)

0 0  
いいね!

ツイート

ブックマーク

### 【インフルエンザの最新記事】

[今季のインフルエンザワクチンの推奨](#)  
[インフルエンザ流行状況・12月27日現在..](#)  
[小児におけるインフルエンザと新型コロナ](#)  
[今季のインフルエンザ・ガイドライン](#)  
[インフルエンザの迅速診断は家庭でも可能](#)

posted by 斎賀一 at 17:16 | [Comment\(2\)](#) | [インフルエンザ](#)

## この記事へのコメント

お世話になります。

貴サイトにてゾフルーザの紹介記事に当サイトのpdfが掲載されておりました。

<https://medicalcampus.jp/di/archives/257>

参考にしていただき大変ありがたいのですが、もしよろしければ当サイトのURLもしくはハイパーリンクを掲載していただけないでしょうか？

今度、記事の更新予定もありますので、ご検討いただけますと幸いです。

Posted by [新薬情報オンライン](#) at 2018年09月18日 14:07

斎賀様

お世話になっております。新薬情報オンラインです。

ゾフルーザの顆粒剤が昨日（2018/9/19）に承認されましたので記事を更新しています。

<https://medicalcampus.jp/di/archives/257>

ご参考にしていただければ幸いです。

Posted by [新薬情報オンライン](#) at 2018年09月20日 14:51

